

# 7月



朝から気温は急上昇…！この時期は、体力や食欲が落ちたり、睡眠が不十分になったりして夏バテしやすくなります。熱中症対策も行いながら、この暑い夏を元気に乗り切っていきましょう。

つい最近まで、ハイハイや伝い歩きで移動してはたはが、いつの間にか立てるようになり一人で歩けるようになり、その成長ぶりは毎日見逃せないほどです。また、運動面の発達により自由に探索活動ができるようになったことで、お友だちとの関わりが増えてきました。喃語で話しかけたり笑顔で笑い合ったり、微笑ましい姿がたくさん見られます。時には、玩具を取り合うなど思い通りにならないことも…。そんな様々な経験を通して、心も身体も成長していくのですね♪今後も怪我に繋がらないよう見守りながらも、子ども同士の関わりを尊重していこうと思います。

## 今月のねらい

- ・水遊びや沐浴を通して、水に触れて遊ぶことを楽しむ。
- ・個々との十分なふれあい遊びを通し、信頼関係を築いていく。

## 新しいお友達

7月からすみれ組に女の子が1名加わり、2名となります♪これから、もっとみんなで楽しく過ごしていきたいと思えます★

## できるようになったよ♪こんなこと…♡

- ★呼名…朝の会で名前を呼ぶと、「あーい」と言いながら手を挙げてくれます。それも、保育者の手にハイタッチをしようと…♡お友達が名前を呼ばれているのにも反応し、毎度手を挙げる姿が見られますよ♪
- ★ご挨拶…給食やおやつを食べ終わると、保育者の声に合わせて頷きながら、おててパッチン「(ごちそうさまでし) たっ！」「いただきます」「ごちそうさまでした」はお手の物です☆
- ★散歩車…お散歩に行くときはいつも座るタイプの散歩車でしたが、立ち乗りタイプの散歩車もデビューしました。一生懸命小さな手で柵を握りながら、気持ちが高まるとお尻をフリフリ…両足フミフミ…。車内からの景色も楽しんでいます♪

## 手づかみ食べの意味って…？

手づかみ食べは「スプーンやフォークが上手く使えないから仕方なく…」ということではなく、「自分の手で食べ物を握って口に運ぶ」というプロセスをしっかりと経験することが大切だと言われています。例えば以下のようなことです。

- ★五感の発達…食べ物の温度、固さ・柔らかさ、触感、匂いなどを感じてから食べることが、五感の発達に繋がります。
- ★手先の発達…目と手と口をすべて協調させて動かすことは、手先の発達に繋がります。おもちゃと違って、強く握りすぎると潰れるなど、力加減を学ぶこともできます。
- ★一口の量を学ぶ…大人がスプーンであげるときは量が調整されていますが、自分で手づかみ食べすることで、自分の口に適した大きさや量を学びます。
- ★食べる意欲…自分のペースで食べることで、食べることの楽しさや意欲が育ちます。

手づかみ食べを十分にすることで、その後のスプーンやフォーク、お箸などへの移行もスムーズになります。また、1歳～1歳半頃からスプーンやフォークを使い始め、2歳前後に上手に使えるようになっていわれています。

大人がスプーンやお箸を使っていると、自分も真似をして使いたがることもありますが、上手く使えないと早く食べたい気持ちが勝って、手づかみ食べに戻ることも。子どもは「行ったり来たり」しながら発達していくものだと思って、その子のペースを見守ってあげることが大切です。

